

## 航空産業観光の拠点

# MRJ・YS11・

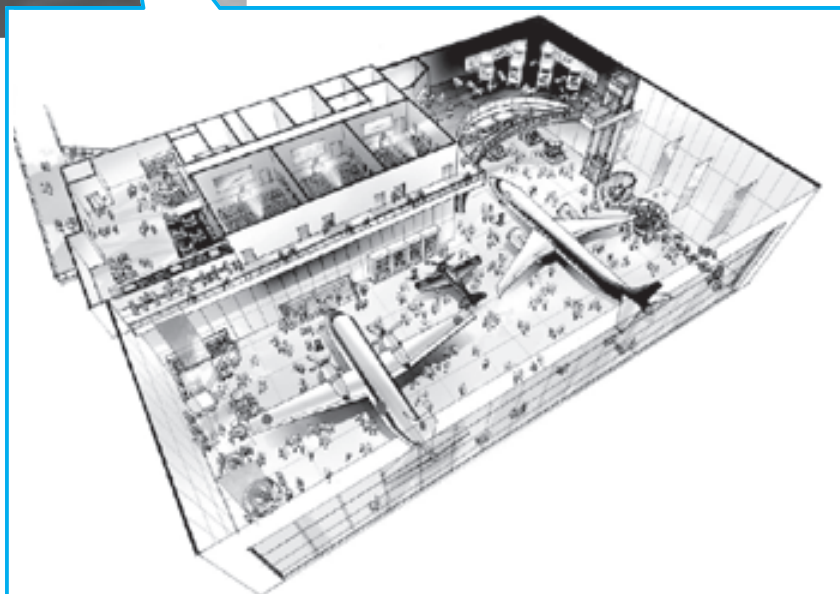
# 零戦を展示

2017年度の完成を目指し、県営名古屋空港にMRJや旧日本軍の零式艦上戦闘機（ゼロ戦）などを展示する産業観光拠点が建設される。

展示施設は、エアポートウォーク名古屋に隣接する駐車場用地に建設。2階建てで、延べ床面積は7000㎡。入場料は、大人1000円、子ども500円（就学前は無料）とする。小中学生の社会見学は、1人300円、教育現場での活用を促進する。

大村知事は「航空機の開発・生産の場という役割に加え、人材育成や産業観光の役割も期待できる」とコメント。県は、拠点施設としてMRJ量産工場、空港、JAXA、航空館boonとの連携を深め、空港全体のフィールドミュージアムとしての利活用を最大の目玉としている。

町においても「空港を活用する町」として、内外に「豊山町」をさらにアピールするタイムリーな施策が望まれる。



(施設内イメージ図)